

ふるしろっこだより 3月号

令和4年3月1日
松前町立古城幼稚園

「あっという間の一年間」

まだまだ朝夕は冷え込みますが、日中はぽかぽか陽気。子どもたちは元気に遊んでいます。厳しい寒さもやっと終わりが近づいてきているようです。

今年度も残りわずかとなりました。進級・入学を心待ちにしながら一つお兄さん、お姉さんになる喜びをそれぞれに感じているようです。一人一人が自分のペースで大きくたくましく成長した姿をうれしく思っています。残りの日々も子どもたちと一緒に一日一日を大切に笑顔で過ごしていきたいです。

～3月はこんなふうにごしたいな～

3歳児

春の訪れを感じたり
大きくなることを喜ん
だりして進級に期待を
もつ。

4歳児

進級することに期待を
膨らませ自信をもって生
活をする。

5歳児

一年生になる喜び
と自覚をもち、友達と
一緒に最後の園生活
を楽しむ。

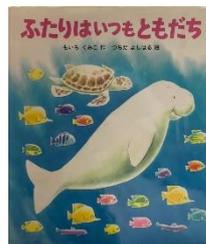


3月のおすすめ絵本

3月といえばひな祭り。また、別れの季節でもあります。そこで、ひな祭りと、友達に関する絵本を選んでみました。



『のはらの ひなまつり』
作：神沢 利子 絵：岩村 和朗
色紙で作ったともこのおひなさまが、風に飛ばされ、たんぼぼ野原の動物のところへ。幼児の遊びの世界で、人間も動物も一つになり、ひな祭りの楽しい情景をいきいきと伝えます。たんぼぼびなの作り方もついています。



『ふたりはいつもともだち』
作：もいち くみこ
絵：つちだ よしはる
鳥羽水族館で飼育されている、珍しい海の生き物ジュゴンと、心優しいカメの友情を描いた、ちょっと素敵で、本当にあったお話です。



『ルドルフとイッパイアッテナ』
原作：斎藤 洋 構成・文：さいとう たえこ
岐阜で人間に飼われて暮らす猫のルドルフは、ある日長距離トラックに迷い込み、そのまま東京に行きついてしまいます。途方に暮れるルドルフでしたが、街のボス猫イッパイアッテナと出会い、野良猫としての生き方を学んでいくお話です。